

NPO 京都コミュニティ放送 第20回通常総会

- 開催日時：2021年2月27日(土)15:00-16:30
- 開催場所：オンライン開催 (zoom 活用)
- 議案：
 - 第1号議案：事業報告および決算報告について
 - 第2号議案：事業計画および予算について
 - 第3号議案：役員を選出について
- 同封資料
 - 1. 第1号議案：2020年度事業報告書、決算報告書、決算書、会計監査報告書
 - 2. 第2号議案：2021年度事業計画書、予算書
 - 3. 第3号議案：2021年度役員候補一覧
 - 4. その他添付書類：定款、NPO組織概要図

総会には、本議案および資料をご用意ください。

<総会後の交流会のご案内>

※交流会も zoom 開催

16:30～17:30

＜第1号議案＞2020年度事業報告

■NPO 組織活動

【1】会員数（現在の会員登録数）（正会員一覧参照）

●正会員 2020年度末 会員数：120人

【2】理事会、委員会等の開催と主な審議事項

●理事会

・3月、5月、9月、12月 計5回開催

＜主な内容＞

- ・三役選出、委員選出等新体制について
- ・（新型コロナウイルス感染症対策、助成金申請、新型コロナウイルス感染症特別貸付）
- ・オンライン活用について
- ・DAD 関連機材更新について、新規職員採用について
- ・一般社団法人非営利コミュニティ放送総会報告
- ・第20回決算・予算、NPO 通常総会議案確認

●三役会議

・5月、9月、12月、2021年1月 計4回開催

●番組編成委員会／委員長：石踊理事

・6月、7月 計2回開催

および番組オーナー向け意見交換会「オンラインカフェ」12月開催（企画）

●会員委員会／委員長：太田理事

・6月、7月、8月、9月、11月 計5回開催

および正会員・番組オーナーへのオンライン意見交換会11月開催（主催）

●財政委員会／委員長：土江田監事

・5月、9月、2021年1月 計3回開催

【3】諸活動

主な地域活動／連携活動 他

- ・京の三条まちづくり協議会(毎月第1水曜日)はコロナ禍のため4,5月休会,6月から再開
- ・中京区防災会議への参加（コロナ禍のため、文書による回覧）
- ・中京区災害ボランティアセンター運営委員会への参加
- ・京都市市民活動センター運営委員会への参加

■新型コロナウイルス感染拡大防止の対応

- ・2月後半以降、感染拡大の状況に合わせ、スタジオや放送設備の消毒の徹底、換気の徹底を行った。
- ・4月、5月の緊急事態宣言発令時、職員の時差出勤を実施。緊急事態宣言解除後、通常体制に戻った。
- ・4月の緊急事態宣言発令以降、入室者への消毒、検温、入室記録を開始した。
- ・収録のオンライン活用（電話、ZOOMなど）をホームページ、SNS、スタジオ内掲示などで番組オーナーに呼びかけると同時に、ZOOM対応設備を整えた。
- ・スタジオ収録では人数を制限し、マスク着用依頼。接触を最小限に留めるよう工夫した。
- ・今年1月の緊急事態宣言発令に際しては、収録時の感染防止対策をさらに徹底する為、告知ボードを設置した。
- ・遠方から来局し収録する番組等は、オンライン収録を継続している。
- ・オンライン収録は便利な反面、人とのコミュニケーションが不足するため、スタジオ収録希望者も多い。

■放送事業の概要

【1】番組／スポット等の放送

- 1) レギュラー番組：94本放送中（内NPO局制作番組：7本）2020年12月末時点
 - ・CRAK番組：「まるまる京都！～京ごよみ～」 毎週30分
「舞鶴赤れんがラジオ」 毎週30分
「海の京都吹奏楽フェスタ 吹奏楽を止めるな」 毎週30分
- 2) 主なスポットCM等の放送
 - ・赤十字キャンペーンCM（継続中）※無料放送
 - ・月刊誌Leaf（継続中）※紙面広告とバーターで放送
- 3) 主な局制作番組の放送
 - ・京都医療福祉ニュース（毎日4回）、週刊京ことばニュース（週4回）、京都防災インフォメーション（毎月2～4回）
 - ・環境番組「環境市民のエコまちライフ」「京都発!温暖化防止」（各番組週1回15分）
 - ・24Hホットライン公共情報／スポット（24時間ランダム放送）
「子ども虐待SOS」（京都市児童相談所）、「いのちの電話」（京都いのちの電話）
「ヤングテレホン」京都府警察本部少年課少年サポートセンター
 - ・音楽放送：ジャズを中心に24時間プログラム放送
 - ・「祇園祭トーク2020」コロナ禍での祇園祭についてのオンライントーク番組
- 4) 災害対応（京都市内発令避難情報放送など）2020年度は該当放送なし
- 5) 防災
 - ・防災インフォメーションの放送（毎日2～4回）
 - ・中京区自主防災会の電話インタビュー生放送（防災訓練時に実施）2018年より継続

【2】放送設備の整備

- ・送信所IPコーデック（バックアップ）の整備
- ・毎月初送信所点検（点検継続）
- ・DAD パソコン等関連機材更新
- ・オンライン収録用パソコン整備
- ・新型コロナウイルス感染防止用品（パーテーション等）

【3】インターネット放送／配信事業

- ・「ListenRadio」からの配信を開始（PC・スマートフォン向け）継続
（ポッドキャスト配信 50 番組）
- ・ポッドキャスト配信番組の Apple iTunes Store への登録 継続

【4】広報活動（ラジオ放送以外）

- ・番組表「ラジオカフェ通信」の発行（年4回 各 1500 部）
- ・web サイト運営 <http://radiocafe.jp>
- ・ソーシャルメディア（Twitter、Facebook 等）による情報発信

【5】助成金事業

- 〈公益財団法人京都産業 21 コロナウイルス対策企業等緊急支援事業〉
- ・祇園祭トーク、NEO ラジオ などオンラインを利用した番組放送
- ・店舗のコロナ対策紹介番組「お店応援ラジオ～ニューノーマル・ニューライフ～」

【6】ミキサー育成事業

- ・ボランティア指導継続

【7】諸活動／行事

- ・職場体験等の受入れ等は、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【8】番組審議会

- ・第 137 回～第 142 回開催 6 回開催

【9】その他

- ・毎月 3 日に正会員入会、または番組申し込みの方に、15 分番組放送プレゼント「京都三条ラジオカフェの日」継続。
- ・地域インフォメーションパートナーシップ継続。現在 5 団体参加

<第1号議案>2020年度決算報告

※別紙資料：決算書（活動計算書、貸借対照表、財産目録）、会計監査報告書

【経常収支の部】

▲収入

◎経常収入	：	23,156,041	円
○内事業収入	：	18,300,594	円
○会費収入	：	1,287,000	円
○寄付金収入	：	372,700	円 他

▼支出

◎事業費	：	17,845,471	円
○内人件費	：	7,688,930	円
○内賃貸料	：	3,045,049	円
◎管理費	：	2,396,434	円
○内減価償却費	：	338,374	円

◆当期収支差額：2,914,136 円

【資産の部】

◎合計資産	：	11,634,629	円
・現金預金計	：	6,512,797	円
・有形固定資産計	：	1,015,614	円

【負債の部】

◎合計負債額	：	18,000,000	円
・長期借入金(NPO債)発行総額	：	15,000,000	円 (2020年度5口返済)
・日本政策金融公庫 融資額	：	3,000,000	円

【正味財産の部】

◆正味財産の部合計：△8,333,942 円

【監査報告】

※別紙「会計監査報告書」の通り

＜第2号議案＞2021年度事業計画および予算

【事業計画案】

1. <現状と課題>

- ・退会者も出たが、入会者もあり会員数は現状維持となった。
- ・職員1人退職後、新規職員1人、技術スタッフ1人をそれぞれ採用。新たな担い手として力となっている。
- ・オンライン収録を開始し、コロナ禍の中で新たな取り組みとして定着してきた。
- ・正会員および番組オーナーに向けオンライン意見交換を行い、有益な場となった。
- ・DAD Maser2 用パソコンの更新・設置を行った。
- ・番組収入は減少したが、経費節減や助成金活用により単年度黒字となった。

2. 中長期の目標

- A、20周年（2023年）に向けてラジオカフェのビジョンを確立する。
- B、新たな地域のネットワーク形成や地域活性に役立つラジオ局、様々なコミュニティが繋がるカフェのような場を復活させる。
- C、認知度向上とリスナー増、若年層リスナーを開拓し、次世代を担う人材確保にも繋げる。
- D、京都から世界へ ラジオカフェが世界に通じる扉の一つとなることを目指す。
- E、安定した放送を行うために、優先度順に放送設備の見直しを図る。

3. 2021年度の事業計画

	具体的な取り組み	備考
A	・ビジョン成文化のための意見交換会	年2、3回程度開催
B	・オンラインカフェを開催し、番組増加に繋げる	定期開催
C	・テーマ別に若者層が交流する場を作る (例. 音楽、アート、歴史、文学など) ・学生ボランティア、学生インターンを募集する	不定期開催 SNSの活用
D	・世界に通じる、京都を「音」で紹介する番組を制作する	不定期
E	・送信システムの定期的な点検の実施 ・機材更新を行う	毎月確認

【事業予算案】

1. 概 要

2021年度の事業計画に基づく活動を行う

2. 事業予算書

※別紙予算書あり

■人件費

常勤職員4人（内嘱託職員1人）／非常勤職員2人／アルバイト3人

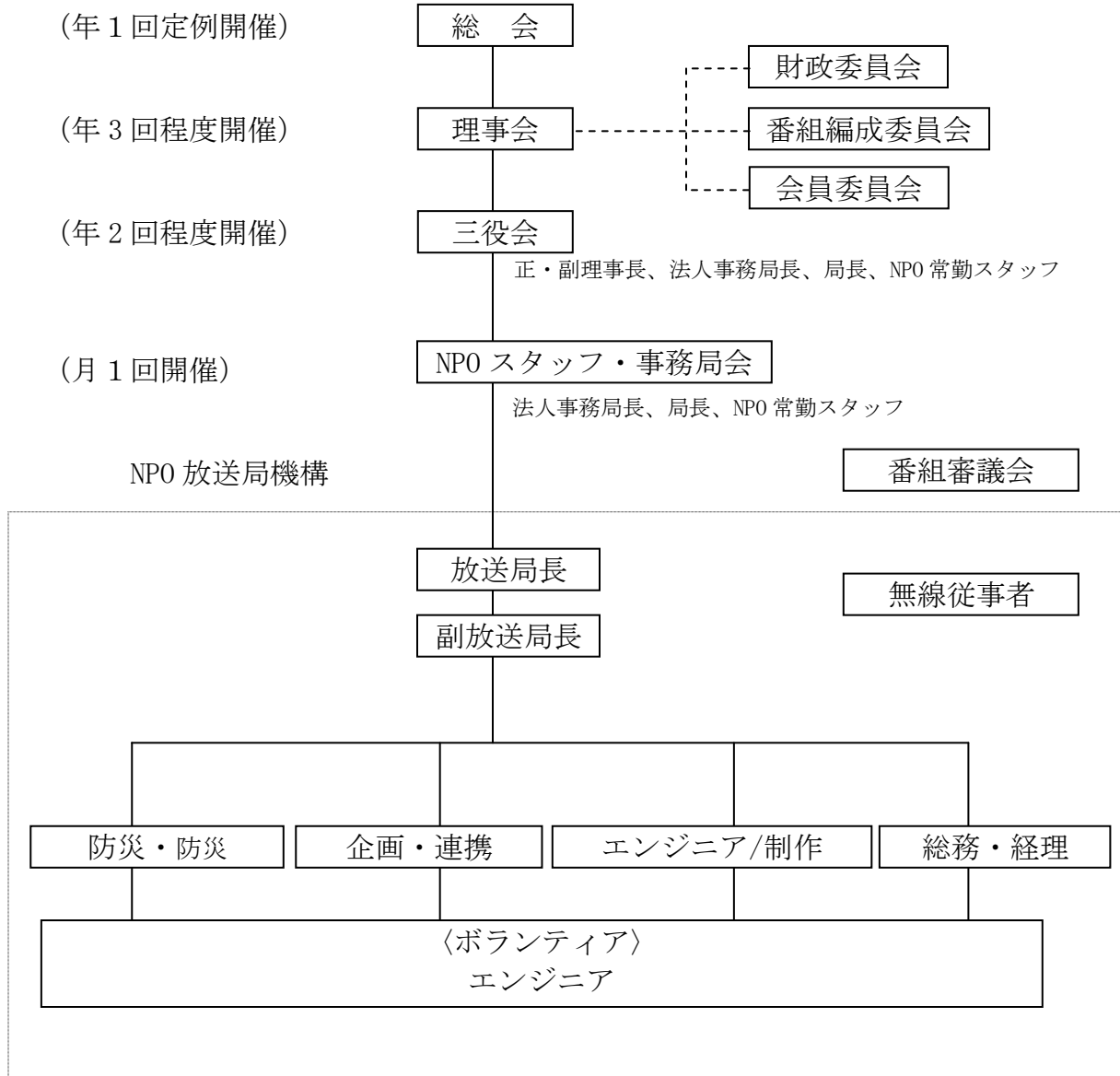
■固定資産及び減価償却費

固定資産増加：放送設備機材更新

■長期借入金

- ・NP0債（発行限度額2,200万円/第6期2008年）
発行残高1,500万円以内とする。
- ・日本政策金融公庫（新型ウイルス感染症特別貸付）
300万円3年間据え置き、3年間利子補給あり。

NPO 京都コミュニティ放送 基本組織図



改定

2015年2月5日：防災・地域連携担当、企画・連携担当、総務・経理担当等を追記、変更

2017年1月30日：副放送局長を追記、変更